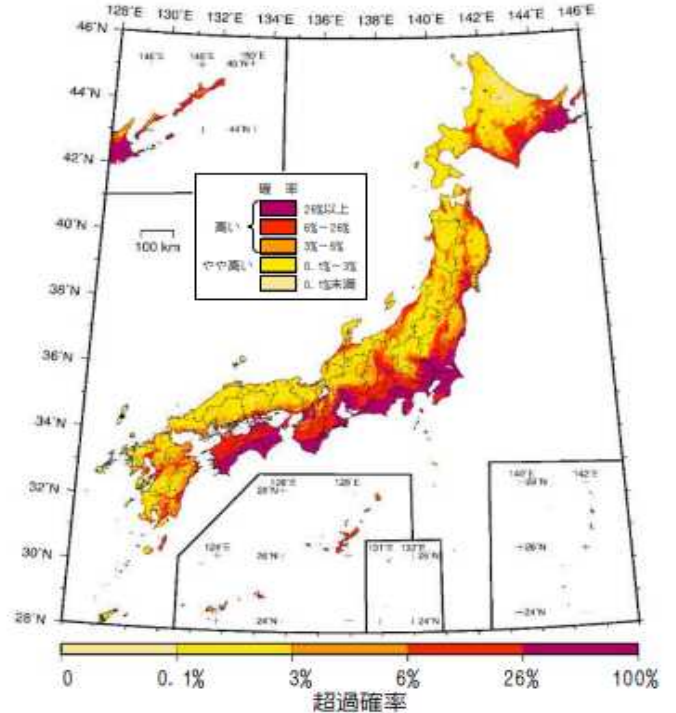
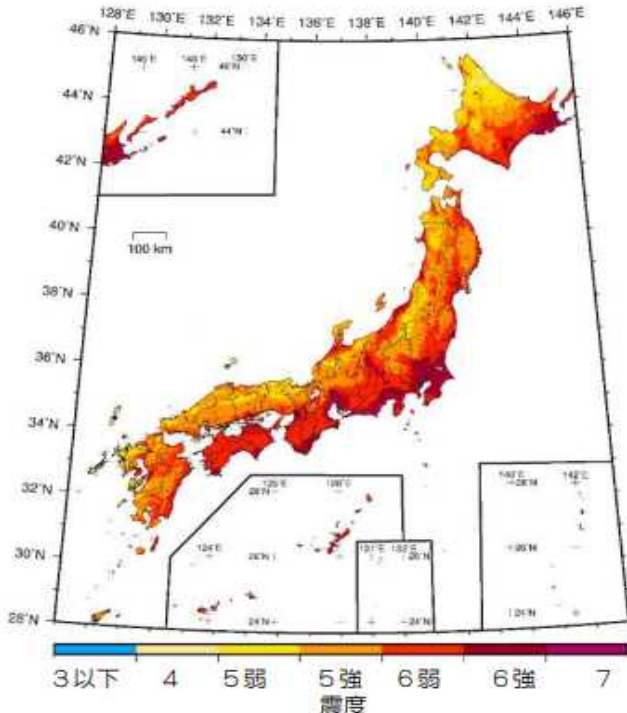




1. 確率論的地震動予測地図

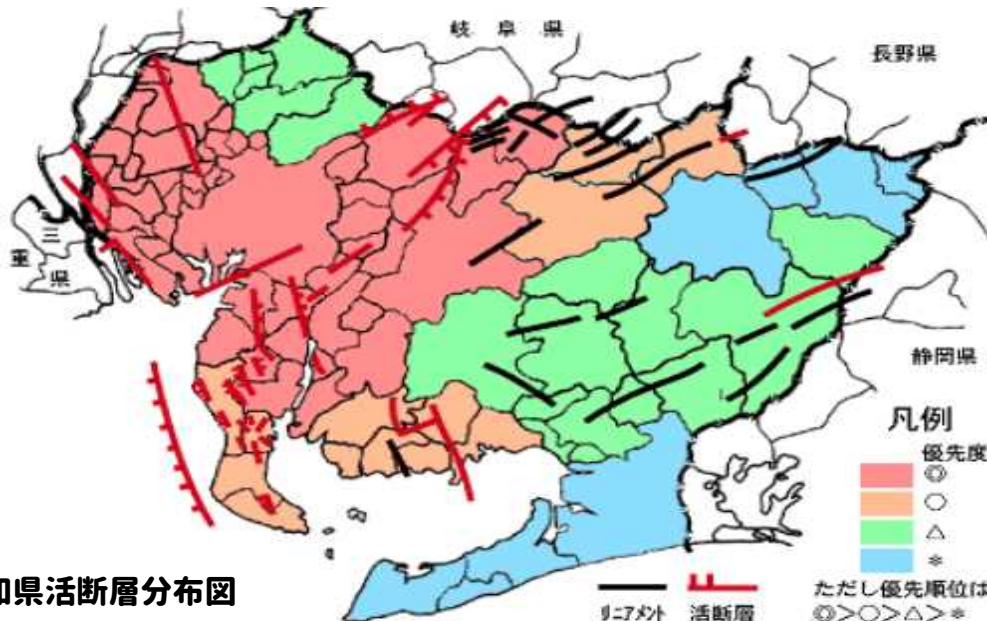
現時点で考慮し得るすべての地震の位置・規模・確率に基づき、各地点がどの程度の確率でどの程度揺れるのかをまとめて計算し、その分布を示した地図群。揺れの強さ、期間、確率のうち二つの値を固定して、残りを地図に示す。確率の評価基準日は2020年1月1日。



今後30年間にその値以上の揺れに見舞われる確率が3%となる震度/期間と確率を固定して震度を示した地図の例

今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率/期間と揺れの強さを固定して確率を示した地図の例

※ 「今後30年間に震度〇〇以上の揺れに見舞われる確率」が0.1%、3%、6%、26%であることは、ごく大まかには、それぞれ約30,000年、約1,000年、約500年、約100年に1回程度震度〇〇以上の揺れが起こり得ることを意味している。



愛知県活断層分布図